

東アジア地域の国際関係に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 中国は、2010年に国内総生産がアメリカを抜き世界第1位となったが、対外援助には極めて消極的であり、2022年現在までで中国が対外援助を行った国は、ロシアと北朝鮮の2か国だけである。
2. 2020年、中国政府と香港特別行政区政府との間で2030年までに香港を民主主義国として独立させることが約束された。独立までの期間は、香港において「一国二制度」が実施されることとなっている。
3. 台湾は、国連加盟国であり、日本やアメリカなど190を超える国と外交関係があるが、中国は台湾を国家として承認していない。
4. 韓国は、日本固有の領土である尖閣諸島を占拠している。2022年に、尖閣諸島の領有権に関する紛争は、国際司法裁判所（ICJ）に付託された。
5. 今世紀に入ってから行われるようになった「G20サミット」には、「G7」の首脳に加え、いくつかの国の首脳が参加しており、中国と韓国の首脳も参加している。